

中級 UNIT27 疑問詞と疑問文

疑問詞の使い方

疑問詞を使うときは、疑問文の一番最初に疑問詞を持ってきます。

What do you like? 何が好きですか？

Where did you go? どこへ行ったのですか？

疑問詞 + do(does) + 主語 + 動詞の原形 ~ ? の形をとります。

ここまでは中学校のおさらいですね。

疑問詞が文章の頭にこないパターン

今度は、疑問詞が文章の頭にこないパターンをみてみましょう。

彼がいつ帰ったのか知りません。

このような文章の場合、どうやって作文をすればいいのでしょうか。

まず、日本語を2つの文章にわけてみましょう。

■私は知りません。

■彼がいつ帰ったのかを。

私は知りませんは簡単に英文になおせますね。I don't know.です。

「彼がいつ帰ったのか」これがネックです。

結論からお話しましょう。後半の文章は、when he went home. となり、2つをくっつけて
I don't know when he went home. が答えになります。

疑問詞が文章の間に入っていますね。

そして疑問詞の後は疑問詞 + do(does) + 主語 + 動詞の原形 ~ ? の形をとるはずだったのに、疑問詞 + 主語 + 動詞(時制に合わせて変化)という形になっているのも注目です。

疑問文が文章の一部として組み込まれ、主語や目的語になるとき、これを間接疑問文と言います。

間接疑問文の場合、疑問詞のあとが疑問詞＋主語＋動詞(時制に合わせて変化)という形になることをしっかりと把握しておきましょう。

このテキストでは、間接疑問文の問題を一緒にといてみましょう。

次の文章の()に入る疑問詞を答えなさい。

■ 1 : Do you know () he is?

彼が誰だか知っていますか。

■ 2 : Have you decided () to go?

どこに行くか決めましたか？

■ 3 : I don't know () people are there.

どれくらいの人があるのか、検討もつきません。

answer

1は、彼が誰だか知っていますか。という文章です。
()に入るのは、「誰」を意味する who ですね。

2は、どこに行くのかを聞いています。
「どこ」を意味する where が()に入ります。

3はちょっと難易度アップですね。
どれくらいの人ときいて、how much を思い浮かべる人も少なくはないはずですが、
しかし、how much は値段や量をきくときの疑問詞で、ここでは適切ではありません。
「どれくらいの人＝どれほどの人数」
となりますので、ここでは数をきく疑問詞 how many が()の中に入ります。